

住まいのかわら版

Sasano

<発行>
笹野工務店

家電の不具合を見逃さず快適に暮らしましょう
私たちの暮らしに欠かせない家電。突然動かなくなる前に
不具合のサインを見極めて修理や買い替えを検討しましょう。

皆さまに暮らしと住まいを快適にするためのちょっとした役立つ情報をお届けいたします。今回のテーマは「家電の不具合の見極め」です。家電が突然動かなくなる前に、不具合のサインを見逃さないことが大切です。

おうちを清潔に保つ

掃除機

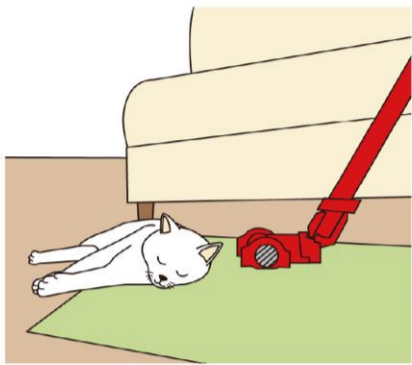
掃除機は、紙パックや紙パックの交換後も吸引力が悪い、持続しない場合は寿命が近いかも。焦げ臭い、大きなモーター音、本体が異常に熱いことも要注意。特に、金属が擦れるような音や不規則な振動は内部部品の消耗やショートのサイン。故障にとどまらず発火リスクにつながるのですぐに使用の中止を。

コードレスの場合、充電がフルなのに5分ともたない、充電がでないなどはバッテリー劣化のサイン。交換



し、それでも不具合が改善しない場合はモーターや基盤などの寿命が近い可能性があります。

部品の保有期間は多くのメーカーで生産終了後6年とか。使用年数が7年を超える、不具合が複数発生している場合は買い替えの検討を。



ペットと暮らしていて毛や砂埃を吸い込む機会が多かったり、カーペットの多い住環境だと寿命が短くなる可能性があるそうです。

AV家電の不具合も見逃さない!

テレビ

画面に縦線や横線が出る、全体的に



テレビの寿命は液晶が8~10年、有機ELが4~10年、プラズマが15~30年とか。内閣府の消費動向調査によると、買い替え周期は約10年だそうです。

画面が暗い、明るさにムラが出る、ノイズが走る不具合が出たらメーカーに相談を。画面が映らない場合は、電源プラグを抜き、再度差し込んで電源を入れ直したり、電源ボタンを一度切つてしばらくして再度電源をオン。その他、配線やアンテナ、BICA Sカードの確認を。液晶の場合、バックライトの故障によって画面が暗い状態で見えない場合もあるので、メーカーにご相談を。

頭の体操

間違いさがしゲーム

上下のイラストで違うところが5箇所あります。さあ!チャレンジしてみよう!

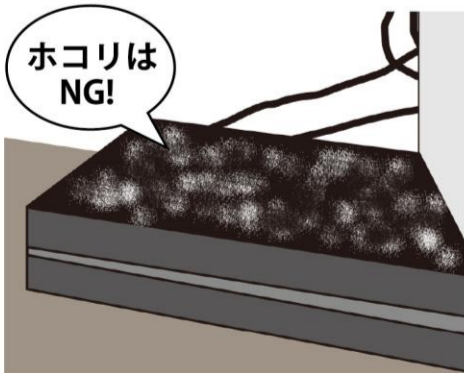


答えは裏面をみてね!

アンテナの不具合や天候不良で映らないときは画面に「E201」「E202」のエラーメッセージが出ることがあるので覚えておく和良好的ですね。画面は出ているのに音が出ない、ノイズが混じる、焦げたようなニオイがするとう不具合も見逃さず、早急に修理や買い替えの検討を。部品の保有期間は、多くのメーカーで生産終了後8年が目安だそうです。

ブルーレイレコーダー

平均寿命は5~10年だそうです。電源が入らない、突然電源が切れる、強い異音、録画・予約録画ができない、ディスクトレーがスムーズに開閉できない、録画や再生が途中で止まる、フリーズする、認識エラー、本体が異常に熱い、焦げ臭いニオイ、ディスクの読み込み時間が長くなる、DVDは読み込みがブルーレイは読み込ま



録画中の電源オフや突然電源プラグを抜く、ホコリがたまってきたままの使用、長時間録画や再生を繰り返すといったことは寿命を縮める可能性があるため、ご注意ください。

裏面にも役立つ情報が満載!